

(株)東葛毎日新聞社
発行所〒277-0843 柏市明原2-3-14-203
☎:04-7146-7312/FAX:04-7146-7313



fureai@bunya.ne.jp

ふれあい毎日

創刊は2001年、地域密着型の情報紙として、心温まる話題をお届けしています。

毎月第一水曜日発行

発行エリア
市川・浦安・船橋・習志野・鎌ヶ谷
八千代・佐倉・白井・成田・印西
酒々井・富里・栄の13市町4万部発行

マザー牧場
「咲かせて爽快! スプラッシュフラワー」
開催中! 8月31日(木)まで
(マザー牧場:富津市田倉940-3)

ひまわりの様に大きな水の花を咲かせる「スプラッシュフラワー」が登場。貸し出しの水鉄砲と一緒に水遊びをする参加型コーナー。大型ホースやスプリンクラーから大量の水を大放出する大スケールの水遊びで、子どもも大人もびしょぬれになって遊ぼう。

夏のマザー牧場に咲き誇る約2万株「桃色吐息」(ペチュニア)は9月にかけて、「花の谷」の斜面を鮮やかに彩ります。

▶問 ☎0439-37-3211。



千葉県誕生150周年記念事業 プラネタリウム上映会
プラネタリウム・クリエイター 大平貴之氏来館・解説
千葉県立現代産業科学館「サイエンスドーム」8月4日(金)～8月23日(水)
(詳しくは2面)



販売店・編集部 **この夏おすすめのお店3店** (2面続く)



やきとり たっちゃん
生肉と独自のタレにこだわり、持ち帰り専門の焼き鳥店

佐倉市



和田農園
この夏絶対食べて欲しい「贅沢!」まるごとイチゴ「かき氷」

印西市



「お客様に喜んでもらえるのが一番うれしい」と、店主の塚本達夫さん(71)。言葉通り、素材にこだわり、冷凍ものは使わず専門店

から仕入れた生肉を大切に刺して「串、一串、丁寧に手刺し、どれもボリュームたっぷりだ。もも、ネギ間、ニンニク間、カシラタン、皮、つくね、レバIは、すべて1本120円。豚ロース串は150円。10本以上注文で1本サービスが付く。タレの焦げる香ばしい匂いと焼き色に食欲がそそられる。



左からいちご、焼き芋、メロンのシャーベットソフト
この夏絶対食べて欲しい「まるごとイチゴかき氷」
いちご農園が本気で作ったかき氷があるのは印西市の和田農園直売所。とちおとめ、紅ほっぺなどが時間無制限で食べられるいちご狩りで人気のいちご農園が提供している「まるごとイチゴかき氷」(734円、ソフト付きは950円)。



自然派カフェ カフェ シュエット
丁寧な仕事 誠実な人柄
成田市に地元で人気の「ツト」があると聞き、訪問した。同店のこだわりは、季節ごとの天然素材をふんだんに使い、優しい味

成田市



のお菓子を心を込めて作る。シュエットとはフランス語でフクロウや素敵という意味があり、福が来ると願って、店名にしました。と、明るい陽射しが注ぐ店内で話してくれたのはオーナーシェフの佐藤香さん。

暑中お見舞い申し上げます

日頃は東葛毎日新聞社及び毎日新聞を格別のお引き立てにあずかり、誠にありがとうございます。厳しいお暑さの中、皆さまにはご自愛いただき、心よりご無事をお祈りしております。

2023年 盛夏

毎日新聞社 千葉支局長 伊藤 一郎	千葉県毎日会 相談役 清水 昭	千葉県毎日会 常任顧問 伊藤 慶信	千葉県毎日会 顧問 宮澤 誠一	千葉県毎日会 会計 林 雅人	千葉県毎日会 幹事長 皿澤 雅之	千葉県毎日会 副会長 室井 真	千葉県毎日会 会長 小木曾 史人
--------------------------------	------------------------------	--------------------------------	------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	------------------------------	-------------------------------